

見たことのない
普通のたてものを求めて

In search of ordinary and unprecedented architecture

宇野友明

はじめに 1

不確実な海にダイブする 12

愛 13

建設業設計部トップアーキテクト課所屬、窓際族、その後、退社

14

ポンコツ 16

ちようにどいい不都合な自然 18

現場のピエロ 22

責任と覚悟が必要 23

建築家の理想 24

新しい建築 26

祈り 28

職人のこと 29

発想の種	32
幼い頃の思い出	34
無形の財産	38
建築を見学するということ	40
発見の悦び	44
マーケティング	45
中学のころ	47
まねぶ	51
丹精とこだわり	54
設計から請負契約まで	55
「作る」意味	57
個性とは	59
家具職人、竹村さんのこと	60

どこにお金をかけるか	65
大きなもの意思	68
重ね練られたディテール	69
できない五原則	70
今の建築は科学である	74
建築という仕事	76
建築とは素材で描く詩である	77
誰のためにつくるのか	78
シンフォニー	79
高校のころ	80
施工図	83
絶望の種 夢と希望の種	84
空間の料理人	85

	評価	86
	キュレーション力	88
	施工図は職人へのラブレター	89
	母のこと	91
	見えないものを形にする	93
	設計施工のこと	94
	「これなら僕だって作れるよ」	97
	窓	99
	死の家	102
	大工竹口さんのこと	106
	建築写真	108
	建築の理想の麓に立っている	110
	デザインのこと	112

掴まえられたくない 114

未完 115

もし、職人が力士だとしたら 116

素材との付き合い方 117

写真のなかの建築 120

演劇と建築 121

セレンディピティ 122

安心安全 124

のようなもの 125

現場で生まれるもの 126

建築との出会い 128

ホンマさんとキョウちゃん
とヨッさん

建築金物 134

130

命	136
ワープ	138
「新しい」ということ	141
創造と創造力	142
荒川豊蔵 黄瀬戸破竹花入	143
大学のころ	144
ワンストップ	148
ギフト	150
普遍的なものこそ機能的である	151
クレーム	152
引き算の美学	154
12の原則	156
写真家、西澤豊さんのこと	157

就職から独立まで	164
メンテナンス	166
三種の神器 + α	168
同床同夢	171
むやみに本を読むな	173
生き残る道	174
にわしのさくらいくん	176
感謝と許すマナー	180
美について	182
コンセプトとプレゼンテーション	184
必然と偶然	185
光熱費は終わらないローン	186
建築と料理	188

父のこと	190
建築とメタファー	193
無駄な教育	194
人事を尽くして天命を待つ	197
先手を読む	199
人生の転機	200
建築は使い捨て	203
水道屋の矢野さん	205
建築は情緒である	207
登頂	208
おわりに	210